

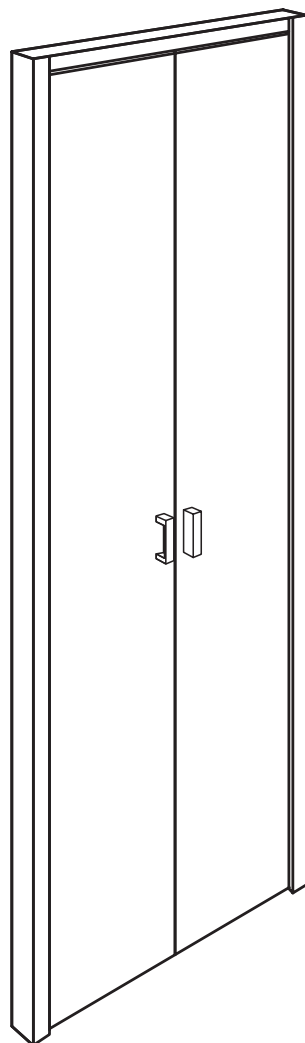
miratap

建具

テゴークロゼット開き戸

組立設置説明書 04-TGL03S-04

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、物損)に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



本商品は室内専用です。

屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。



扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。



枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。



施工後は、キズや汚れを防ぐために、ダンボール等で養生してください。



枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。

やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。



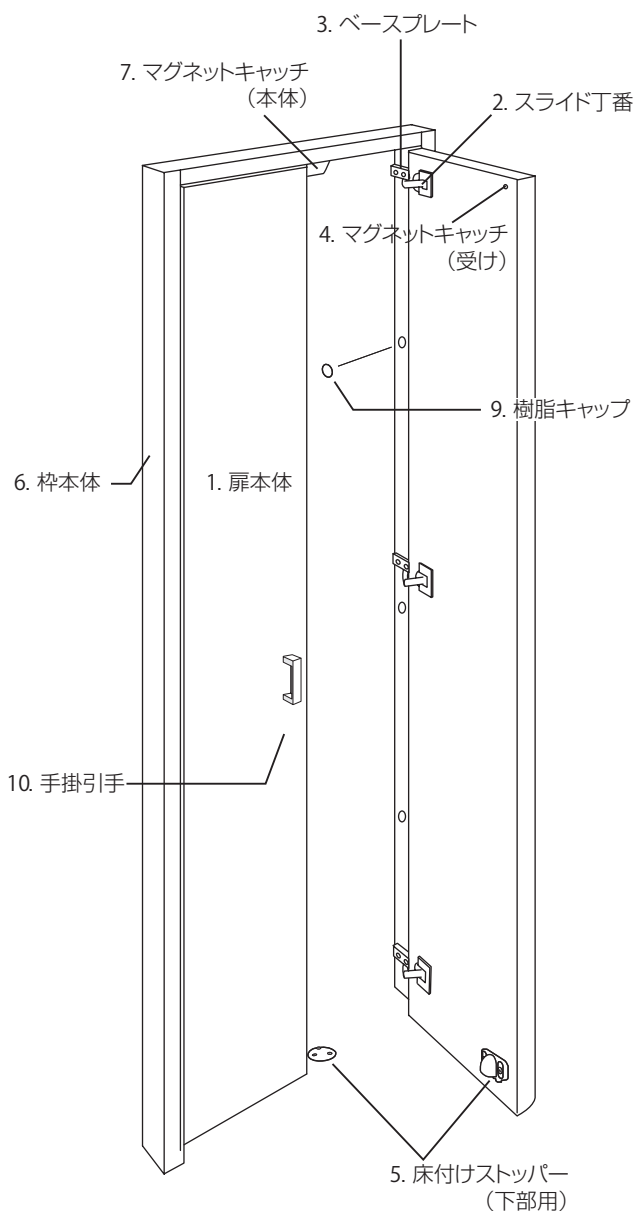
扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。



枠の組立てには、同梱のねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

1 全体図

《固定枠》



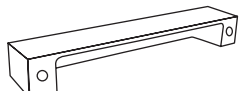
《扉》

番号	名 称	数 量	
		片開	両開
1	扉本体	1	2
2	スライド丁番 (2100高)	3	6
3	ベースプレート (2100高)	3	6
4	マグネットキャッチ(受け)	1	2
5	床付けストッパー(下部用)	1	2

《枠》

番号	名 称	数 量	
		片開	両開
6	枠本体(3方枠)	1	1
7	マグネットキャッチ(本体)	1	1
8	枠組み立てビス $\phi 4.0 \times 50$ 	4	4
9	施工用ビスセット 樹脂キャップ 	12	12
	枠取付ビス $\phi 4.0 \times 50$ 	12	12

《引手》

番号	名 称	数 量
10	手掛引手 	1 (扉1枚につき)

《その他》

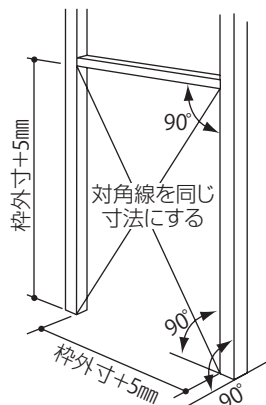
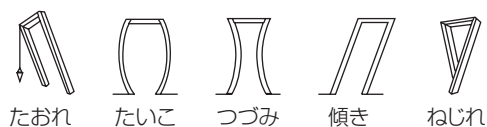
番号	名 称	数 量
11	組立設置説明書・取扱説明書	各1

※必ずお施主様にお渡しください。

3 準備

- 梱包を開けて部品を確認してください。
- 開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。
- 下枠・沓摺は必要な場合、現場手配ください。
- 柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。垂直、水平がでない場合、下記の原因となります。

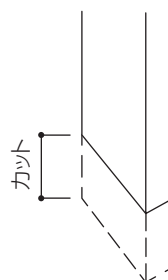
図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。



4 施工の前に

枠を床下に埋めこまない場合は枠下端をカットしてください。

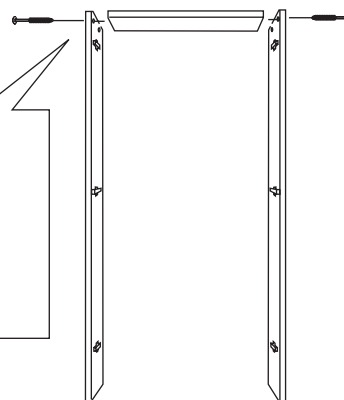
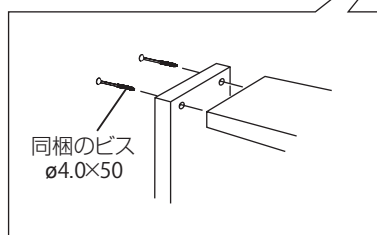
枠を床下に埋めこむ場合は枠下端を床厚さに合わせてカットしてください。
詳細は寸法図を確認してください。



三方枠を組み立ててください。
※同梱のビスをご使用ください。

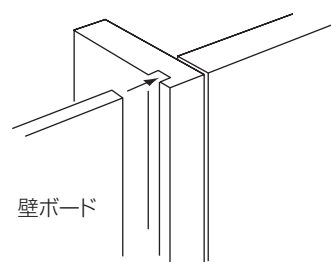


※縦枠と鴨居にズレがないことを確認してください。



※床下に配管等を設置する時は現場に応じてカットしてください。

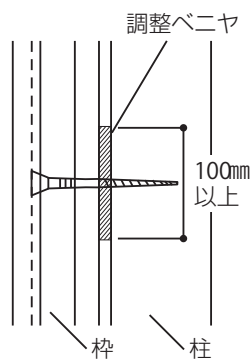
固定枠・薄壁枠の場合は、必要に応じて枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



5 施工手順

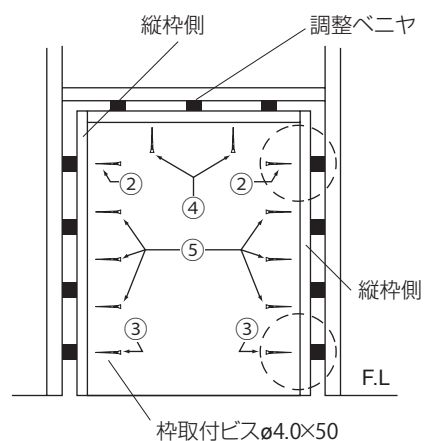
《開口部への枠の取付》

- ① 枠を固定する際は、枠取付ビスの部分に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100mm以上）を入れてください。



手順②③④⑤部分の調整ベニヤは左図のように入れてください。

- ② 枠を開口部にはめこんで縦枠側の上部を枠取付ビスで仮固定してください。
 ③ 下げ振りを使って垂直をだしてから、縦枠の下部を枠取付ビスで仮固定してください。
 ④ 水準器で上枠の水平を見ながら鴨居を枠取付ビスで仮固定してください。



調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、丁番が破損したり、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

- ⑤ 調整ベニヤを入れて、枠の前後、左右のたわみがないことを確認後、仮固定したビスおよび残りの枠取付ビスで本固定してください。



枠の水平・垂直を必ず確認してから取り付けてください。
 扉が閉まらない原因となります。



たおれ



たいこ



つづみ



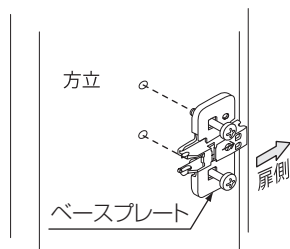
傾き



ねじれ

6 金具の取付け・扉の吊込

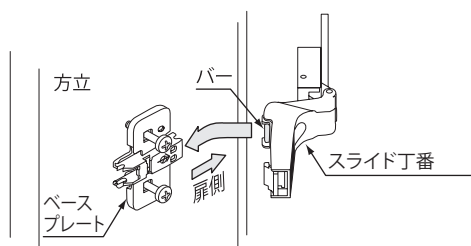
《ベースプレートの取付け》



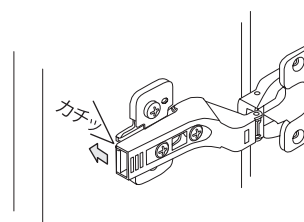
- ベースプレートを方立のリード穴に合わせ、ねじを締め固定して下さい。

《スライド丁番の取付け》

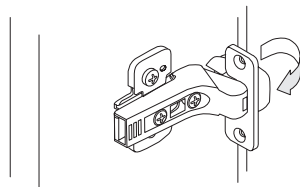
- ①ベースプレートの扉側の溝にスライド丁番のバーをはめます。



- ②ベースプレートの奥の溝にスライド丁番の先をカチッとはめます。

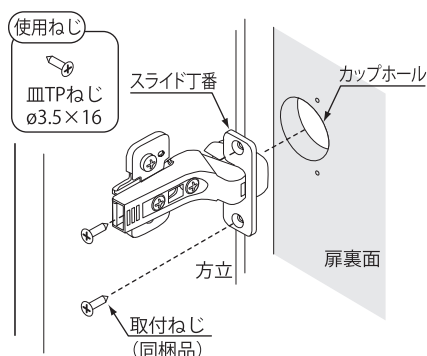


- ③スライド丁番を90度収納側に返して下さい。



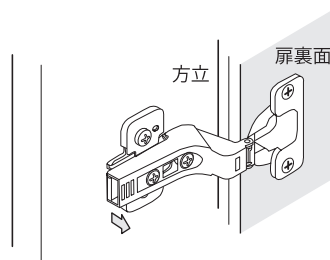
《扉の取付け・取外し》

- 扉のカップホールをスライド丁番に合わせ、取付ねじ（同梱品）で固定して下さい。

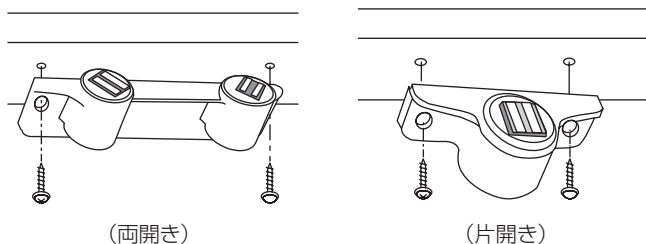


■取外す場合

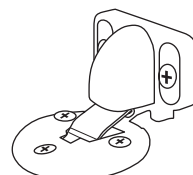
- スライド丁番の先を指で引っ張ります。



上枠にマグネットキャッチを取り付けてください。

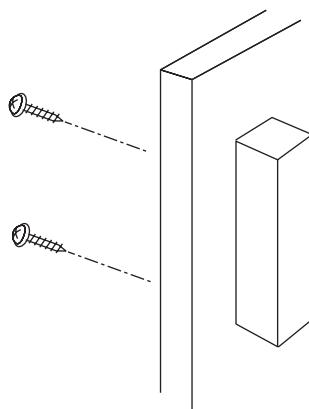


床面にストッパーを取り付けてください。



《引手の取付け》

手掛引手を取り付けてください。

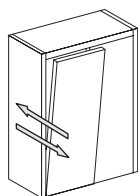


7 スライド丁番の調整

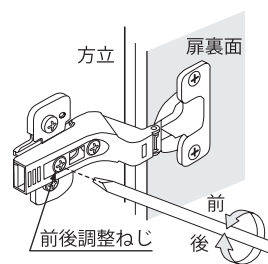
《丁番の調整方法》

扉の前後調整

- スライド丁番の前後調整ねじを回し、前後調整して下さい。

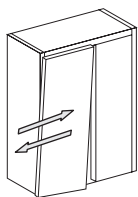


- 調整量
前方向：3 mm
後方向：2 mm

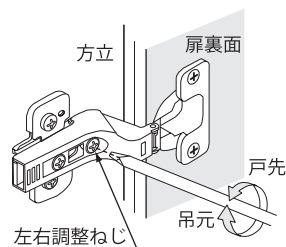


扉の左右調整

- スライド丁番の左右調整ねじを回し、左右調整して下さい。

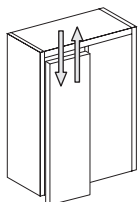


- 調整量
吊元側：2 mm
戸先側：2 mm

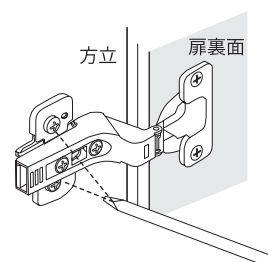


扉の上下調整

- ベースプレートの上下取付ねじを緩め、上下調整して下さい。



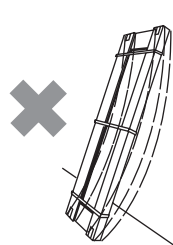
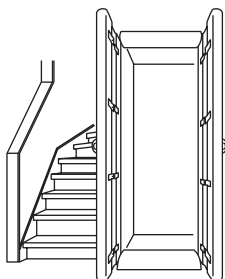
- 調整量
上方向：2 mm
下方向：2 mm



スライド丁番の調整には必ず手動ドライバーをご使用下さい。

8 養生

工事が完成するまで扉・枠をダンボールなどで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。
※扉は梱包材に再度入れ、平積み保管してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

